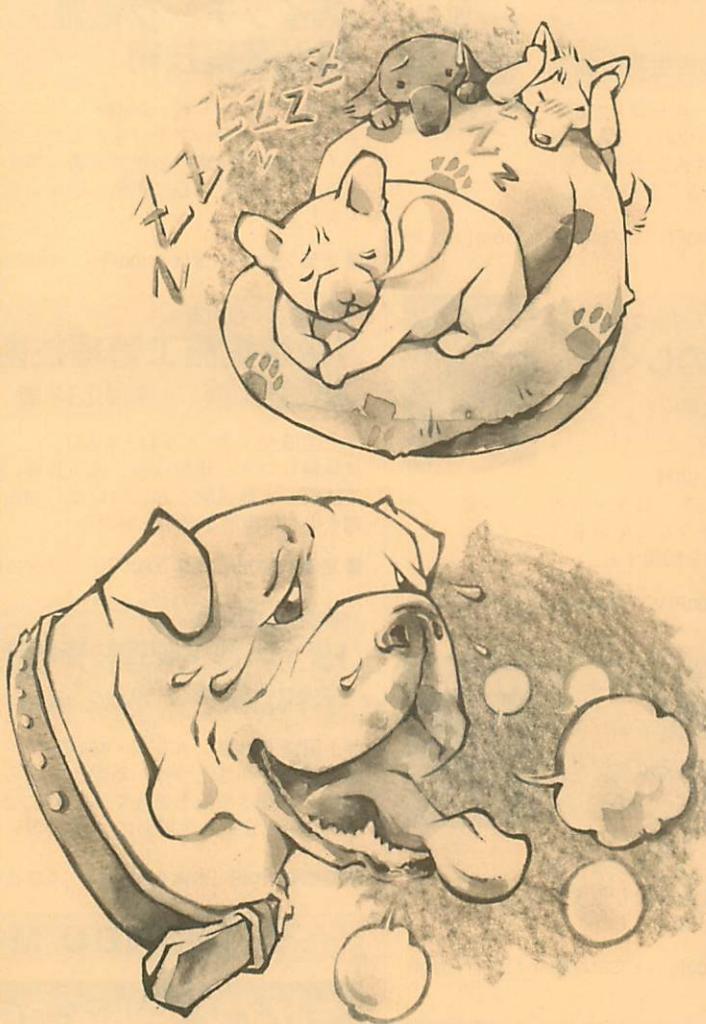


短頭種に多い呼吸トラブルと、 多犬種が悩む気管虚脱の新常識

短頭種が要注意の
トラブルとは？



取材協力：城下幸仁獣医師
取材・文：臼井京音 イラスト：よしだすみこ

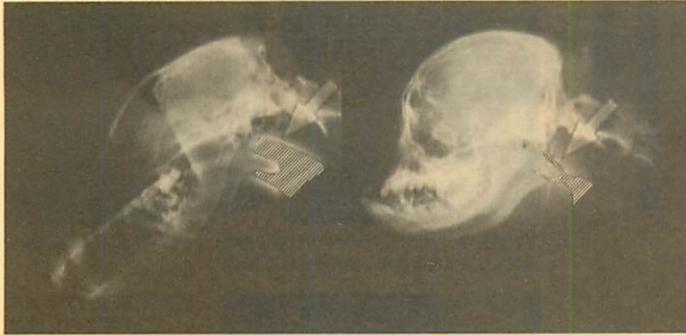
前回に引き続き、今回も呼吸器の病気について、相模が丘動物病院の城下幸仁院長にうかがいます。短頭種に多い、呼吸トラブルとは？ そして、多くの犬種が悩まされている気管虚脱における新常識とは？ 暑さと湿度が大敵な病気もあれば、加湿してあげると症状が緩和される病気もあり、同じ呼吸器のトラブルでも対処法が異なります。呼吸器疾患は、飼い主による環境整備や愛犬の管理も重要！ その方法についても詳しく紹介します。

「常に酸欠状態だと考えればわかりやすいでしょ。興奮すると息が苦くなり失神してしまうこともあります。見た目は元気だけれども、舌の色が紫っぽくて良い状態ではない犬も見られます。愛犬の様子をよく観察してください。重度な症状が見られる犬では手術が必要となります。4歳以上で呼吸状態がよくない場合、手術は非常に危険を伴うので、少なくとも4歳までに外科手術すべき

呼吸トラブルで注意しなければならない犬種といえば、ブルドック、フレンチ・ブルドック、ボストン・テリア、パグ、ペキニーズ、狆など、口吻が短い短頭種です。生まれつき鼻から咽頭にかけて気道が狭くなっているので、短頭種気道症候群と呼ばれるさまざまなトラブルが生じやすくなっているのです。

短頭種では気管低形成といつて、気管そのものが細い場合も少なくありません。

「常に酸欠状態だと考えればわかりやすいでしょ。興奮すると息が苦くなり失神してしまうこともあります。見た目は元気だけれども、舌の色が紫っぽくて良い状態ではない犬も見られます。愛犬の様子をよく観察してください。重度な症状が見られる犬では手術が必要となります。4歳以上で呼吸状態がよくない場合、手術は非常に危険を伴うので、少なくとも4歳までに外科手術すべき



左が非短頭種で、右が短頭種。網で示したとおり、短頭種は生まれつき鼻から咽頭にかけて気道が狭くなっているのがわかる。

か検討しなければなりません。理想的には2歳までに喉の状態を調べて手術ができるよう、飼い主さんにも心がけておいていただきたいですね」（城下獣医師）。

症状としては、鼻呼吸が効率よくできないため、すぐに口で呼吸をしたり、睡眠中の閉口時には咽頭気道の閉塞を意味するいびきや睡眠時呼吸異常を示すことがあります。

加齢とともになって喉の状態が悪くなり、肺や心臓など、ほかの臓器へと進行していきます。早くれば4歳くらいから動きたがらないといった運動不耐が生じ、6歳で睡眠時以外でも呼吸不全や心不全症状、8歳程度で呼吸不全のため突然死することがあります。

「喉の気道を広げる首の筋肉がしつかりしている若年期は問題がなくとも、老齢になり筋肉が弱つてくると、起きているときでも筋肉の活動が弱くなり息がしづらくなるのです。悪化してくると、寝ているときに酸欠状態が続くため、寝起きに炭酸ガスが脳に溜まってしまい、頭が痛くて起きられない状態に陥ることもあります。さらに、横になると息ができなくなり、苦しくて眠れなくなることも。あまりに苦しそうならば、心臓や肺の状態が悪くない犬では、最終手段として首の気管に穴を開けて呼吸をさせる手術を施します。それによって、呼吸が楽になり元気になりますからね」

（城下獣医師）。

体重コントロールによって、症

春から初秋ごろまで、短頭種は暑さ対策を怠れません。暑いとすぐには呼吸困難を起こすからです。犬は、パンティングと言つて「ハアハア」と口を開けながら呼気で放熱しますが、短頭種では気道が狭くなっているので、呼氣による体温調節ができずに熱中症になる危険性が高まります。過剰な

短頭種は、
春から秋に要注意！

短頭種において肥満は大敵です。状が改善するケースもあるので、短頭種において肥満は大敵です。



短頭種がパンティングを続けて苦しそうになったときの応急処置。

興奮も同様。短頭種との暮らしでは、暑さや興奮を避けることが何よりも重要です。

「もしパンティングがおさまらず、苦しそうな様子があれば、すぐに体を冷やしてください。症状が悪化すると口を大きくあけて『ガーガー』と音を出して止まらなくなります。水を浸したタオルを体に巻きつけたり、冷たい床や風のある通気性のよいところに移動させてください。保冷剤を、体の両脇や太い血管が走る腋下や内股部に当てるのも有効です。氷などをたべさせて、体の中から冷やしてもいいでしょう。30分ほど処置を行つてみてもおさまらないようならば、冷たい水をかけるか、水風呂にいれてください」

いずれにしても、短頭種の飼い主は、日ごろから愛犬の様子をよく観察して異常があればすぐに対処できるようにしておきましょう。また、症状が重い場合はすぐ

いものです。

「気管虚脱」とは、一言で

片づけられ

るものでは

ありませ

ん。気道の

どの部分が

狭くなつて

いるかで対

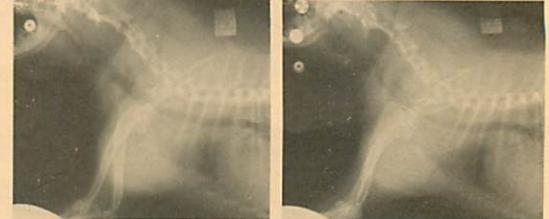
処法が違つ

てきますの

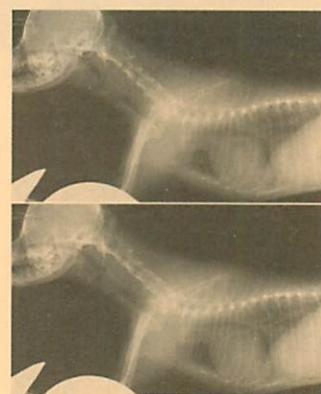
で、しっかりと

調べるのが

大切です。たとえば、動的頸部気管虚脱の場合、息を吐いたときにレントゲンを撮つても異常が見られないでしよう。けれども、吸つたときには気道が詰まり異常が発見されます」と、城下獣医師は診断の正確性も重要なべきです。治療としては、肥満の場合は減量が非常に有効です。暑さを避け涼しい環境にすること、興奮させないことも大切です。外科的には、短頭種で軟口蓋切除術を、喉頭麻痺などの喉頭疾患では麻痺して狭くなつた声門裂の片側を広げるtie-back術を行います。



左が息を吸った状態、右が吐いた状態の胸部レントゲン写真。動的頸部気管虚脱では吸気時のみ頸部気管が扁平に潰れます。



上が吸気で下が呼気の胸部レントゲン写真ですが、原発性気管虚脱では、頸部と胸部気管の移行部だけが吸気呼気にかかわらず常に扁平に潰れます。

2 原発性気管虚脱

気管支の真ん中部分が潰れてく開きます。重度の鼻炎、鼻腔内や鼻咽頭内の腫瘍、咽頭が狭くなっている短頭犬種や肥満犬、ラブラドール・リトリーバーやセッシャー・テリアなどの大型犬でみられる喉頭麻痺などに伴つて見られます。

症状としては、常に口で呼吸をしていたり、興奮時に「ヒー

ヒー」言つたり、「ズーズー」や「ガーガー」と喉の周辺で音がします。重症になると、興奮後に失神することもあります。

特徴は、息を吸うときも吐くときも常に気道が潰れていること。とくに興奮時や暑い時期、呼吸が「ハーハー」「ゼーゼー」と

なると、空気が気道を通らず息ができなくなります。

「潰れた軟骨自体をもとに戻す薬はありません。飼い主さんは、悪化させないように気をつけてください。たとえば、興奮させすぎないこと、気管を首輪で圧迫しないようにハーネスを使うことなどですね。激しいパンティングによつて気管に負担がかかつて粘膜

多犬種が悩む、 気管虚脱の新常識

短頭種以外で、比較的多くの犬種に見られる呼吸器トラブルとして気管虚脱が挙げられます。けれども、最近では一般に気管虚脱と呼ばれているものには、動的頸部

気管虚脱、原発性気管虚脱、気管支軟化症の3つがあり、特徴や治療法なども異なることが知られています。最近では一般に気管虚脱と呼ばれているものには、動的頸部

気管虚脱、原発性気管虚脱、気管支軟化症の3つがあり、特徴や治療法なども異なることが知られてきました。それぞれ発症しやすい犬種や年齢などを知り、早期に対処できるようにしておきたい

1 動的頸部気管虚脱

動的といふ言葉のとおり、息を吸うときだけ頸部気管が扁平に潰れるもの。鼻腔、咽頭、喉頭など、気管の前の気道が狭くなつていて、息を吸うと気管

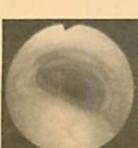
気管支鏡所見によって、原発性気管虚脱はグレード1から4に重症度が分類されています。



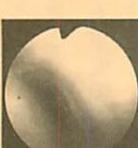
正常



1



2



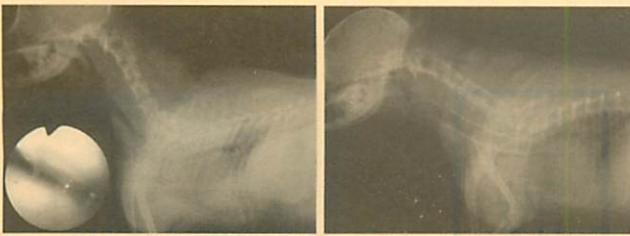
3



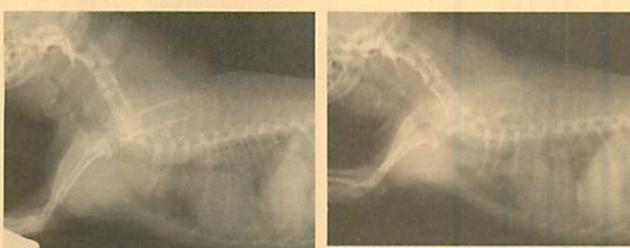
4

が腫れてくるので、暑い環境も避けましょう」（城下獣医師）。

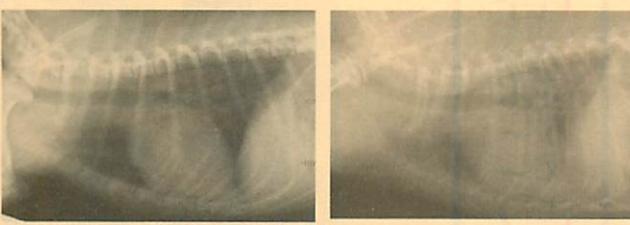
特徴的な症状として、「ガーガー」というガチヨウの鳴き声のような咳をします。この咳が始まるとなかなかおさまなりません。



原発性気管虚脱での外科療法。気管の外側はC型のリング状や細く長いらせん状のプロテーゼという製材を接着・固定し、気管内は円筒メッシュ状の特殊な金属を直接気管の中にいれて虚脱している部分を広げるステント留置を行います。(左は処置前、右は処置後)。



左の吸気と右の呼気の胸部レントゲン写真のとおり、気管支軟化症は、呼気のみに、胸腔内の気管や気管支が狭くなる状態。



気管支軟化症では、胸部レントゲンで横隔膜の前の部分の肺野の透過性が悪く薄く白くなっていることがよくみられます。(左は正常で、右が症例)。

手術はあまり有効ではなく、内科的な治療が一般的となります。細い気管支が痰で詰まり、潰れているために起こると考えているので、治療薬としては、気管支拡張薬や去痰薬を使用すると咳の症状が緩和してきます。この目的でネブライザーションも行うことも有効です。飼い主さんに自宅でまた湿度が低いと、気道内が乾燥して痰が出にくくなるため、咳症状が悪化します。冬にはスチー

3は内科療法で管理するのが一般的。咳止めなどで症状を改善し、悪化させないように管理をします。

3 気管支軟化症

胸腔内の気管や気管支が狭くなる状態で、吸うときは気道が開き、吐くと潰れるもの。慢性気管炎の一部として分類され、近年は気管支軟化症などと言われています。苦しそうな「エエエー」と喉

全体の何%ほど気管が潰れてい るかによって、グレード1から4までに分類されますが、グレード4の場合は気管の形を丸くする手術が行われます。グレード1～4の状況は、呼気のみに、胸腔内の気管や気管支が狭くなる状態です。この咳が始まるとなかなかおさまらませ ん。

最後に痰を出すような「カーッ」というような仕草で終わります。通常の発症年齢は、7歳以上。ポメラニアン、ヨークシャー・テリア、チワワ、ミニチュア・ダックスフンド、シーザー、パグなどに比較的多く見られます。短頭種では12歳以上に発症するケースが多くなります。

手術はあまり有効ではなく、内科的な治療が一般的となります。細い気管支が痰で詰まり、潰れているために起こると考えているので、治療薬としては、気管支拡張薬や去痰薬を使用すると咳の症状が緩和してきます。この目的でネブライザーションも行うことも有効です。飼い主さんに自宅でまた湿度が低いと、気道内が乾燥して痰が出にくくなるため、咳症状が悪化します。

が切れるような咳を、興奮時にも安静時にも起こすのが特徴のひとつ。痰がうまく吐けずに苦しく、ずっと咳をしている状態です。とくに夜間や朝方に起き、一度始まると5～10分間続くことがあります。最後に痰を出すような「カーッ」というような仕草で終わります。通常の発症年齢は、7歳以上。ポメラニアン、ヨークシャー・テリア、チワワ、ミニチュア・ダックスフンド、シーザー、パグなどに比較的多く見られます。短頭種では12歳以上に発症するケースが多くなります。

これらの気管虚脱の2つや3つを同時に発症するケースもありますが、すべての気管虚脱に共通して言える治療法として、肥満傾向にあれば減量をまず行うべきだと城下獣医師は語ります。

いずれにしても、気管虚脱が疑われる場合にはまず、気道のどの部分が狭いのかを探り、適切な環境管理と治療を行いましょう。

城下幸仁
(しろしたゆきひと)
獣医学博士、相模が丘動物病院院長。同院で呼吸器科を担当。咳や呼吸異常などの呼吸器疾患をテーマにしほって徹底した研究を行い、動脈血ガス分析と気管支鏡検査による診断を行う。近年は、気管支鏡を用いた内視鏡治療に取り組み、胸を開かず内視鏡技術で気道内治療を行っている。